

日刊 磐城時報

本報は石城郡磐城町に於て出版せらるる新聞也。発行所は石城郡磐城町。電話二二二番。代金一月一元。半年六元。一年十二元。郵費在內。廣告料は別定。印刷部は石城郡磐城町。電話二二二番。印刷費は別定。本報の発行は石城郡磐城町。電話二二二番。印刷部は石城郡磐城町。電話二二二番。

残暑を物としせず 華々しい陸上競技

各競技の優勝者

石城郡聯合青年體育大會陸上競技會は四日午前九時から磐城中學校グラウンドにて行はれた。十月二、三の兩日郡山市に於て開かれる縣下青年體育大會に出場する代表の選手を決定するにふたごだけに朝來非常に緊張し二百餘名の青年はいづれも今日の榮冠を得んと場内に繰込んだ。定刻唐土團長の開辭、小野委員の注意があつて續いて合同體操に移り後競技に移つた、その結果左の如し。

▲柔道 一等青天目源一郎(平町) 二等關内基平(平町) 三等片寄秀士(四倉)

▲トラック走中飛び 一等花澤輝一(平) 五三三七 二等安齋早太郎(好間) 五三二八 三等坂本智重(草野) 五三二六

▲走高飛 一等花澤輝一(平) 一三四四 二等坂本智重(草野) 一三四〇 三等吉田貞治(好間) 一三三三

▲フイルド一萬米 一着四家幸(三十八分四十秒) 二着大江川遠平(藤原) 三着磯貝兼雄(好間)

▲砲丸投げ 一等矢吹興平(平窪) 一〇米六〇 二等阿部文雄(澤渡) 九米九〇 三等鈴木幸(玉川) 九米八〇

▲百米突決勝 一着鈴木安治(高)

杉山内務次官一行

けふ小名濱視察

白井、木村、小野各氏と共に 商港問題の要件か

杉山内務次官は随員數名と共に五日午後一時十五分泉驛着で合はせ、管下視察員如左に五日前に自動車に乗つて小名濱町に至り新米旅館に少憩の上小野晋平、木村清治等各氏其他地方有志と共に小名濱港を視察したが、杉山次官の來小は小名濱商港の實現について重大なる要件が含まれてゐるものと、少なからぬ注意を惹いてゐる。

女子青年團 設立の協議

校長役員會で

石城郡小學校校長役員會は來八日午前十時第一小學校に開き、本月下旬開催する郡下小學校長會議に提案する項目の準備を整理する等、當該協議する案件は左の通りである。

▲郡下聯合女子青年團設立の件

▲七三郎方に忍び入り緋緋緋緋

▲兒童の性行調査、成績調査方法合せ

▲教育會總集會 石城郡教育會總集會は十一月六日第一小學校に開き東京女子高等師範學校北澤種一氏の講演を乞ふ豫定である。

夏井青年等

一ツ屋山登山

夏井村在郷軍人分會及び青年團練所生百餘名は軍人分會長本田練之助氏引率の下に二日午前四時同村字山崎寺前集會し、平窪、小川、須賀村を経て二ツ屋山に參拜し同夜は大野村玉山嶺泉に泊り三日午後五時歸村した。

氷値下げ

平町に於ける氷の小賣相場は従來一貫匁三十錢であつたのを五日から一貫匁廿五錢に値下げした。

永戸納税表彰式

戸、箕輪組合村では五日午前十時から同役場に於て第十六回納税表彰式を行ひ合津保見外九十名を表彰した。

永戸青年行軍

村字合戸青年團員は團長根本俊村外二十餘名二日上下小川村二荒山に行軍を行つた。

炭礦長屋を襲つた

前科者捕はる

神谷村大字、神谷生れ當時法研卷一枚(代十五圓)の外男羽織不定無職前科二犯推野定(二)二枚(價幣二十七圓)並に現金十餘圓を盗取した。昨日午後六時四圓、合計五十三圓余を盗取した。頭本町字八山炭礦坑夫高走、三日平窪青田刑事に捕はる。柴崎刑事が發見取押へて關へ。

自殺する旨を認め 女文字の遺書

豊間海岸二見ヶ浦で發見し 海士組で死体搜索

三日午前十時頃豊間村回春園職人が豊間村合磯二見ヶ浦附近を散步中海馬船の中ら左の如き女文字の遺書を發見駐在所に届けて出たので調査した。二日夕刻二十六歳前後の婦人が附近を悄然として徘徊してゐたのを子供が認めたといふので或は遺書を置いて自殺したのではないかと同村大字豊間海士組員等が海中を搜索したが死体が發見されなかつたといふが、引續き海岸を搜索中である。遺書は用箋にインキで認めた鮮やかな女文字である。

生れてこの方人は何を求めて生きて来たか、暖い父母のいづくしに接しなかつたら私達はどんな人間になつてゐたでせう、あなたに死を免れて涙に生きたよりは神に歸る事を私は喜んで居ります、父母様とても強情な私でした、今もなつては何んとも解がまし、この強情な心に打ち勝つ勇氣のなかつた不幸者であらう、さうさう、私が死んだらさうさう平和な家庭になれて皆々

▲平局八月成績 平局八月中の取扱左の如し。

▲普通郵便 受二二八、三二六 配二二六、五〇一

▲留書 受四、三一一 配五、二八九

▲小包 受一、七四九 配三、六〇八

▲電話 發三、七〇一 著四、五〇八

▲市外一〇、〇八〇 市内五二、一四三

▲電話 市外一〇、〇八〇 市内五二、一四三

▲爲替 受金額四一、六八〇、四〇〇 配金額三二、五三三、一〇〇

▲貯金 預金額五三、二九九、三〇〇 拂金額四一、九六二、〇〇〇

▲振替貯金 受金額二九、二二五、八〇〇 拂金額二八、三〇〇、〇〇〇

▲保潔申込口數 八四

▲年金申込口數 七

線路工夫重傷

列車に觸れ 生命危篤

相馬郡小高町生の當時石城郡内村村鐵道鐵道官舎八號の一居住線路工夫金谷具(二八)は二日午前十時三十五分頃鐵道構内大字宮への踏切附近で線路工事中誤つてより列車に觸れ胸部其他に打撲傷を負ひ警城炭礦級坑病院に入院加療中であるが生命危篤

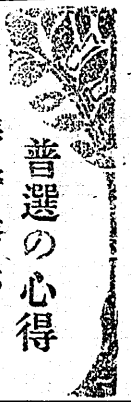
湯本捕はる

板間稼ぎ

双葉郡新山町字石熊生れ當時湯本町八山炭礦八仙長屋居住坑夫葉染金太郎(二七)は八月十一日午後七時頃湯本町備中屋島崎二五郎方の湯屋に入浴中脱衣場の籠の中の湯本町字辰の口鈴木平一(一)の現金十九圓在中袋口一圓を盗取した事平窪に發覺され三日檢擧された。

不審の男

三日午後十時頃平窪待合室を徘徊してゐる舉動不審の男を平窪署に發見取押へて關へ。



普選の心得

縣警察部のパンフレットから
選挙事務所を設けてはならぬこと
選挙事務所を設けてはならぬこと
選挙事務所を設けてはならぬこと

選挙事務所も選挙運動の事務を執つたり選挙運動に就て協議や相談する場所は選挙事務長でなければ一切設けることが出来ませぬ。若し選挙事務長以外の者が選挙事務所を設

創業三十周年記念謝恩
自信ある一の井洋食普及
九月一日向一ヶ月間た勤め致升

高級洋食品 金十五錢均
洋式宴会 仕出し 一の井

平町田町(電話一六七番)
洋式宴会 仕出し 一の井

何人でも選挙の爲に休憩所や休憩所に似たる設備をすることは一出来ませぬ。若し之に違反すると犯罪になります。戸別訪問をしてはならぬこと

選挙事務員になつてはならぬこと
選挙権のない者は選挙事務長や、選挙委員や、選挙事務員になることは出来ませぬ。若し之に違反すると犯罪になります。

罪になつて可なり重い刑罰を受けます。
連続して選挙人に面接したり、又は電話で選挙運動をしてはならぬこと
何人でも自分の投票を得る爲に又は他人に投票を得せしめたり若し得せしめぬ爲に引き續いて個々の選挙人に面接したり、電話で選挙運動をすることは出来ませぬ。若し之に違反すると犯罪になります。戸別訪問と同じ刑罰を受けます。

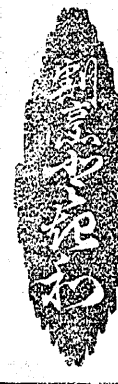
選挙事務所を設けてはならぬこと
選挙事務所を設けてはならぬこと
選挙事務所を設けてはならぬこと

選挙事務所に關係のある官吏や吏員(府縣市町村等の)は自分の關係する區域の選挙運動をすることは出来ませぬ。假令演説や、推薦状に依るものでも一切出来ぬのであります。若し之に違反すると犯罪になります。



松ヶ岡公園は
深緑に變る
緑滴るばかりの公園池畔
盛夏の情景
を羨慕ひあれ

秋の御仕度
流行セーブル新着
紡績蒲團綿
木綿蒲團綿
蒲團綿
豊富に取揃へました
平町三丁目
三井呉服店
電話三十八番



最も優秀なる効力を有する新薬
脳を健やかにし精力を増し血色を美しくする新薬
神活
薬價 壹圓、貳圓、參圓、五圓
代理 大平屋藥舖
店 平一丁目 電話六四二

かまぼこ製造開始
玄月の秋に機嫌よく毎度の御引立に御禮申上ります。愈々かまぼこの時季に入りました本年は鮮魚類多く特に新鮮なる原料と風味に注意致しましてお機嫌を伺ひます。大漁は獨りかまぼこの材料でなく、鯉の大漁は申上る迄もなく、茲に當店の生命たる鯉節も近年に無き大量にて品質の優良、價格の低廉はこれ又近年に無き何卒兩者の御需要を御進め申上ります。
かまぼこ製造 藤市蒲鋒店
電話三〇五番
平町二丁目
お世話なきお惣菜
味の良き薩摩あげ六枚金十錢

靴とかばん
御注文は特に勉強
既成品も豊富にありませぬ
平町播磨小路(役場前)
福山靴店

ステキに良い石炭とコークス
ステキに安い石炭とコークス
ステキに理想的な石炭とコークス
物は試して是非一俵御使ひ下さい。如何に廣告よりも實物が優れて居るかわかりませぬから……
電話二三七番
平町前 阿部石炭商店

夏の御家庭になくしてはならぬ
専賣特許衛生 飲食品防腐器
御飯はスエヌ、醬油はカピヌ、酒はクサラヌ。
飲食品一切のクサリとカピヌ器(一個三十錢)
平町四丁目 小野屋藥舖
電話一四四

平町病院案内
内科 外科
婦人科 小兒科
花柳病科
田町本通り(電話一四四番) 磐城病院
耳鼻科 咽喉科
南町(電話一七〇番) 大和田醫院
齒科
土橋通り(電話三一三番) 原齒科醫院
内科 外科
耳鼻咽喉科
花柳病科
田町(電話一三五番) 高久病院
内腸病科 淋梅毒科
南町(電話一〇七番) 松村病院
外科 一般
婦人科 耳鼻咽喉科
赤心堂病院
田町(電話四七五番)
眼科
紺屋町(電話六八番) 吉田眼科醫院
内科 外科
淋病、梅毒科
紺屋町(電話五〇七番) 藤沼醫院